



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 大太平洋金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5541 URL http://www.pacific-metals.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 東 洋幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 庭山 隆夫 (TEL) 03-3201-6681
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	41,111	△4.1	△2,980	—	△1,036	—	△2,927	—
25年3月期第3四半期	42,853	40.3	425	—	2,516	△0.8	244	△59.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △2,405百万円(—%) 25年3月期第3四半期 △219百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△15.00	—
25年3月期第3四半期	1.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	120,099	111,192	92.6
25年3月期	125,771	114,388	90.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 111,099百万円 25年3月期 114,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,398	△7.0	△4,771	—	△2,395	—	△4,382	—	△22.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

26年3月期3Q	195,770,713株	25年3月期	195,770,713株
26年3月期3Q	587,928株	25年3月期	563,932株
26年3月期3Q	195,196,403株	25年3月期3Q	195,220,047株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済においては、政府による各種経済政策への期待感等から円高是正及び株価回復等が進み、企業収益の改善及び設備投資の一部には持ち直しの動きも見られますが、一方では、輸入資材高騰及び電気料金値上げ、更には消費増税に伴う駆け込み需要の反動懸念等、不安要素も抱えた状態での推移となりました。

海外においては、アジア経済は中国を中心に景気拡大テンポは安定化しつつあり、欧州経済は一部景気持ち直し及び米国経済も緩やかな回復傾向にありますが、欧米財政問題による経済への影響懸念等、依然として不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループの売上高・損益の大半を占めるニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界においては、輸出環境は第3四半期に入り調整局面の底入れも見られ一部改善傾向となりましたが、国内では低調な稼働状況に変化はなく、全体的に一進一退の状況であり、継続した本格的な需要回復は見られず依然厳しい状況での推移となりました。

このような中、フェロニッケル需要は、内外のステンレス鋼業界の停滞状況等を受け、伸び悩みの状況での推移となりました。

ニッケルのロンドン金属取引所(LME)における価格は、中国経済の景気拡大再加速は好材料ではありましたが、欧米財政問題及びニッケル先行き供給過剰等の見方は継続等、軟調な動きは持続しており、総じて低調な推移となりました。

その中で、当社のフェロニッケル販売数量は、輸出向けは増加しましたが国内向けは減少し、全体では前年同四半期比0.5%の減少となりました。

販売価格は、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用平均為替レートは前年同四半期比23.9%の円安となりましたが、当社適用LMEニッケル価格が前年同四半期比20.3%の下降となり、低下しました。

販売価格の低下及び販売数量の減少となった結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は41,111百万円、前年同四半期比4.1%の減収となりました。損益につきましては、営業損失は2,980百万円(前年同四半期営業利益425百万円)、主に持分法による投資利益1,345百万円を計上した経常損失は1,036百万円(前年同四半期経常利益2,516百万円)、主に廃棄物リサイクル事業の一つである溶融飛灰リサイクル事業撤退に伴う補助金返還損200百万円の特別損失計上及び繰延税金資産の取り崩し等による法人税等調整額1,655百万円を計上した四半期純損失は2,927百万円(前年同四半期純利益244百万円)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①ニッケル事業

ニッケル事業についての業績は、「(1) 連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりであります。

その結果、当部門の売上高は39,878百万円、前年同四半期比2.9%の減収、営業損失は2,832百万円(前年同四半期営業利益114百万円)となりました。

②電力卸供給事業

電力卸供給事業につきましては、東日本大震災後の電力会社における電力供給設備復旧・新設等の稼働率上昇により、電力供給率に余裕が生じたため、当事業における需要は低迷しました。

その結果、当部門の売上高は850百万円、前年同四半期比25.2%の減収、営業利益は99百万円、前年同四半期比26.6%の減少となりました。

③その他

その他の事業部門につきましては、不動産事業の一部土地販売による売上高増がありましたが、販売原価を上回る売却とはならず、また、ガス事業・廃棄物リサイクル事業は受注数量等が低調な推移となったため、損失となりました。

その結果、当部門の売上高は574百万円、前年同四半期比31.1%の減収、営業損失は255百万円(前年同四半期営業利益173百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

資産合計は、前連結会計年度末に比べ5,671百万円減少し、120,099百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、主需要先のステンレス鋼業界における国内外の調整局面から当社フェロニッケル製品の販売数量低迷及び来年度における電気炉改修工事に伴う在庫調整等により在庫増となり、商品及び製品は増加しましたが、一方では、たな卸資産増加等に伴う現金及び預金の減少及び繰延税金資産の取り崩し等もあり、前連結会計年度末に比べ1,691百万円の減少となりました。

固定資産においては、有形固定資産において定期更新工事等の投資額が減価償却額を下回ったこと等による減少等により、前連結会計年度末に比べ3,979百万円の減少となりました。

(負債の部)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,474百万円減少し、8,907百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末において、設備投資代金決済による流動負債その他に含まれる未払金の減少等により、流動負債が前連結会計年度末に比べ2,426百万円の減少となりました。

固定負債においては、長期借入金の返済による減少等により、前連結会計年度末に比べ48百万円の減少となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,196百万円減少し、111,192百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末において、四半期純損失2,927百万円の計上及び配当780百万円の実施による減少等により株主資本が3,699百万円の減少、その他の包括利益累計額は493百万円の増加並びに少数株主持分は9百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想については、ニッケル事業の主需要先であるステンレス鋼業界の調整局面は一部底入れも見られましたが、一方では、フェロニッケル製品の価格形成の指標となる当社適用LMEニッケル価格は軟調な動きが継続しており、依然厳しい環境で推移するものと見込んでおります。

そのため、通期連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。また、市場条件につきましても見直しております。

なお、この業績予想の修正に伴う配当金予想についての変更はありません。

《参考》

【業績予想の修正】

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成25年10月30日発表)	百万円 53,214	百万円 △4,121	百万円 △2,310	百万円 △4,372	円 銭 △22.40
今回修正予想(B)	54,398	△4,771	△2,395	△4,382	△22.45
増減額 (B-A)	1,184	△650	△85	△10	
増減率 (%)	2.2	—	—	—	
(参考)前期実績 (平成25年3月期)	58,488	2,168	4,920	2,126	10.89

【前提条件の修正】

	販売数量 (T/Y)			適用LMEニッケル価格 (\$/lb)			適用為替 (¥/\$)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
前回発表予想 (平成25年10月30日発表)	16,187	19,359	35,546	6.76	6.65	6.70	97.64	97.40	97.51
今回発表予想	16,187	20,731	36,918	6.76	6.36	6.54	97.64	99.87	98.89
(参考)前期実績 (平成25年3月期)	18,341	18,761	37,102	8.29	8.19	8.24	79.13	84.82	82.01

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,505	24,792
受取手形及び売掛金	8,149	8,156
商品及び製品	6,087	8,735
仕掛品	272	303
原材料及び貯蔵品	4,616	6,020
繰延税金資産	1,446	1
その他	918	1,294
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	50,991	49,299
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	26,985	23,719
その他（純額）	21,711	20,682
有形固定資産合計	48,697	44,401
無形固定資産		
ソフトウェア	62	36
その他	6	6
無形固定資産合計	68	43
投資その他の資産		
投資有価証券	20,783	21,910
その他	5,293	4,474
貸倒引当金	△63	△30
投資その他の資産合計	26,013	26,354
固定資産合計	74,779	70,799
資産合計	125,771	120,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,605	1,692
短期借入金	178	170
未払費用	1,975	2,209
未払法人税等	214	19
賞与引当金	330	53
その他	3,414	1,147
流動負債合計	7,718	5,292
固定負債		
長期借入金	247	101
退職給付引当金	74	91
再評価に係る繰延税金負債	1,567	1,556
繰延税金負債	1,326	1,520
その他	448	344
固定負債合計	3,663	3,615
負債合計	11,382	8,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,922	13,922
資本剰余金	3,481	3,481
利益剰余金	94,484	90,794
自己株式	△392	△401
株主資本合計	111,494	107,795
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,979	1,979
繰延ヘッジ損益	△21	△45
土地再評価差額金	1,391	1,372
為替換算調整勘定	△540	△2
その他の包括利益累計額合計	2,809	3,303
少数株主持分	83	93
純資産合計	114,388	111,192
負債純資産合計	125,771	120,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	42,853	41,111
売上原価	37,945	39,679
売上総利益	4,908	1,432
販売費及び一般管理費		
販売費	1,441	1,686
一般管理費	3,041	2,726
販売費及び一般管理費合計	4,483	4,412
営業利益又は営業損失(△)	425	△2,980
営業外収益		
受取利息	27	26
受取配当金	86	77
不動産賃貸料	60	52
受取技術料	—	244
持分法による投資利益	1,637	1,345
その他	442	351
営業外収益合計	2,255	2,098
営業外費用		
支払利息	17	13
設備賃貸費用	32	29
その他	114	111
営業外費用合計	163	154
経常利益又は経常損失(△)	2,516	△1,036
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12
補助金収入	504	—
受取保険金	—	217
特別利益合計	504	229
特別損失		
固定資産除却損	177	81
持分変動損失	12	—
補助金返還損	—	200
特別損失合計	190	282
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,830	△1,090
法人税、住民税及び事業税	182	172
法人税等調整額	2,381	1,655
法人税等合計	2,564	1,828
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	266	△2,918
少数株主利益	22	9
四半期純利益又は四半期純損失(△)	244	△2,927

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	266	△2,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△715	△24
繰延ヘッジ損益	△41	△23
持分法適用会社に対する持分相当額	271	560
その他の包括利益合計	△485	512
四半期包括利益	△219	△2,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△241	△2,414
少数株主に係る四半期包括利益	22	9

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。